

(A-7) 所定荷重で回転が抑制されるキャスタ

特許番号 (出願番号)

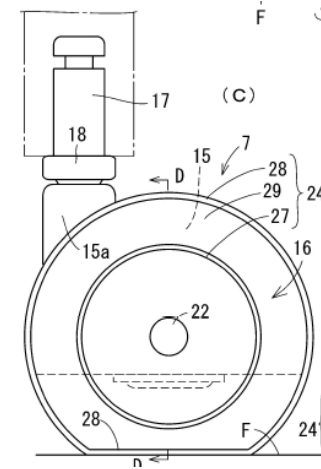
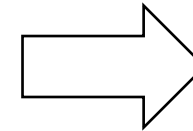
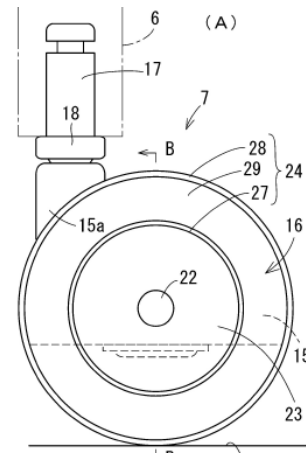
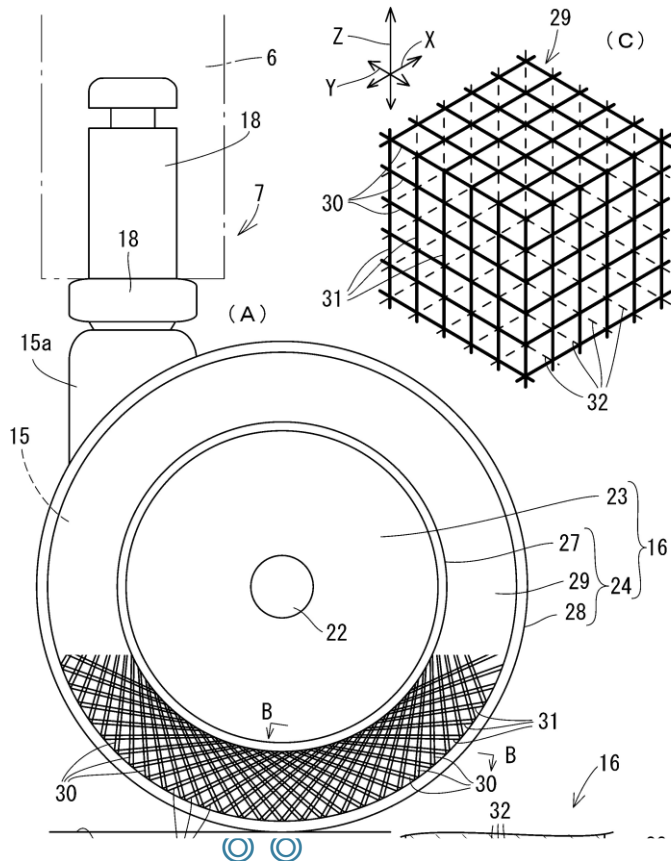
出願日

登録日

特願2021-139953

2021/8/30

未登録



所定の加重が掛かると、設置部（タイヤ）が変形してつぶれ、回転が抑制されるキャスタの技術。

従来技術の課題

人が着座した場合など、所定の加重でキャスタを動かなくする機構は存在するが複雑。

メリット

1. 機構がシンプル

複雑な機構ではなく、タイヤ自体がつぶれ変形することで回転が抑制されるため、製造、組み立て、交換等が容易。

2. 用途の多様性

タイヤの内部構造を制御して、変形に必要な加重を調整することにより、様々な漆器・用途で使用可能。



補足

タイヤが変形する加重の調整

→ 様々な3次元構造を設計し、3Dプリンタで印刷することを想定

